

## 雨の日の紙飛行機遊び

記入者 黄木



「遠くまで飛んだよ!」「僕のほうがたくさん飛んだよ!」と、廊下で年長さんの男の子たちが、競い合いながら紙飛行機を飛ばして遊んでいました。

なにかもっとこの遊びが盛り上がる方法はないかな?と思い、大きさや高さが違う箱を三つと棚を用意し、紙飛行機が箱に入ったら勝ち!という新ルールを提案してみました。棚の上に箱を置き、テープでスタートの位置を決めました。子どもたちはやる気満々で、紙飛行機を手に飛ばし始めました。

しばらくして様子を見に行くと、箱が高く積み上げられていて、箱の並べ方を変え、工夫をしながら紙飛行機を飛ばすことをとても楽しんでいました。

これからもこのように、環境設定を少し変え、遊びを子どもたち主体で展開していけるような声掛けを心掛けていきたいと思いました。